



へいわこどもクリニック 病児保育はとぼっぽニュース



No.108 2019年 12月4日 発行責任者 中田 耕次

早いもので今年も後1ヶ月となりました。先月は特に過ごしやすい日が多く、比較的病気の流行もありませんでした。今月はインフルエンザや流行性胃腸炎、RSウイルスなどいろいろな病気が混在する季節でもあります。適切な対応をとって、心配な時は是非受診をお勧めします。またお仕事でお困りの時は、はとぼっぽにお電話の方よろしくお願ひします。今月は嘔吐物の処理方法について、掲載します。参考になさって下さい。



嘔吐物の処理方法

嘔吐物（おうとぶつ）は、二次感染を防ぐために速やかな処理が必要です。まずは窓を開けて換気を行い、ゴム手袋やマスクで体を覆って嘔吐物に直接触れないようにしましょう。

- ①手袋をして捨てても良い布や紙で拭き取ります。
- ②拭き取ったものはビニール袋に入れて、外へ漏れでないようにして捨てます。
- ③汚れた床は消毒液などを薄めて拭きます。
- ④処理の後は十分な換気を行いましょう。

用意するもの

- ・使い捨て手袋 ・使い捨てマスク
- ・バケツ・雑巾・ビニール袋
- ・消毒液（塩素系漂白剤など）
- ・使い捨てエプソン（あれば）



仲良くジェンガ



ボンゴで遊ぼう！

はとぼっぽのご利用はまず電話でご予約を・・・

予約時間は・・・

電話番号は・・・

TEL 087-835-2065

8時～18時（平日）

8時～11時半（土曜日）

※但し翌日の予約は16時半～

